

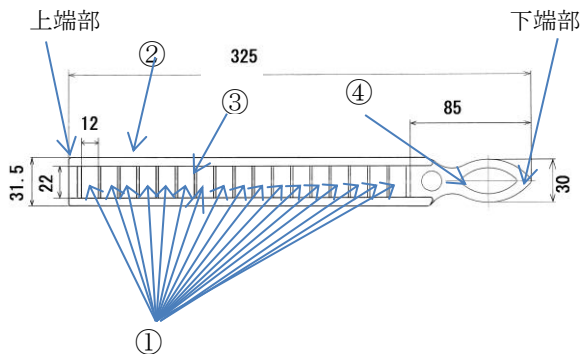
機械器具 22 検眼用器具
一般的名称：眼位計 JMDN17119000
YAMAMOTO レッドフィルタラダー

【禁忌・禁止】

- ・本品の金属製の各部を適用対象者の顔面（眼部）に近づけて使用する際に誤って対象者の顔面、眼に直接接触させないこと。[金属部分が強く当たることで、外傷を引き起こす可能性があるため。]
- ・本品は眼位計測専用であり、眼位計測以外での使用は行わないこと。
- ・検査時に光指標（豆電球など）を併用するが、電球の使用については ACGIH の TLV を上回らないこと。
- ・トラブル防止のため、汚れた場合でも水、アルコール溶液等液体に浸したり洗ったりしてはいけない。

【形状・構造及び原理等】

1. 外形図



2. 構造

- ① フィルタ・・・17
- ② フレーム・・・1
- ③ ホルダー・・・1
- ④ ハンドル・・・1

赤色に着色した明るさの違う 17 枚フィルタ（ポリカーボネート樹脂製 25 mm×12 mm）を、ステンレス製のはしご状ホルダー（幅 30 mm 長さ 240 mm）に上端部から明るさ順に 17 階調を付け配置し、ハンドル付きのメッキフレームに装備したもの。

3. 原理

- ・同じ照明下でフィルタの上下により目への露光量を段階的に変化させ、明るさの差異による斜視の抑制の深さや斜位の維持能力などを比較することができる。

(外形図参照)

【使用目的又は効果】

本品は斜視患者の眼位を測定することを目的とし、左右眼の視野の明るさの条件を意図的に変えるために使用するもので、結果として斜視患者の以下の病状を知り得るものである

- 1. 斜視の抑制の深さ
- 2. 斜位の維持能力

【使用方法等】

- ・近見時の場合、被験者は直視しても無害な、放射径が 3 mm 以下の光指標から約 30 cm 離れてそれを凝視する。遠見時の場合は直視しても無害な、放射径が 50mm 以下の光指標から 5m 離れてそれを凝視する。
- ・検査者は被験者の視界を妨げない位置に立ち本品の明るい部分を被験者の片側の目から約 1cm 離して上端部を上にして構える。
- ・順々に暗さを増加し被験者の眼位の状況を観察、もしくは被験者に光指標の見え方を告知してもらう。

【使用上の注意】

<重要な基本的事項>

- ・検査時は光視標（JIS 標準バリエーション A）を用いること。光源の明るさ（輝度）は眼から 30cm の位置で 2.5V 0.5A 仕様の豆電球を 3V で点灯させたものをじかに見た明るさを計測時の基準とする。

＊＊【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

使用後は専用ハードケースに入れて、高温、多湿、直射日光及び水漏れを避け、室温にて保管する事。

2. 耐用年数

10 年（フィルタ部を除く）

【取扱い上の注意】

- ・フィルタに外観上の深い傷が入った場合は使用を控え、速やかに交換する事。

＊＊【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項

- ・使用後は汚れを乾いた布等でふき取る。油污れなどはアルコールをつけた布でこすり取り、乾いた布で吹きあげる
- ・フィルタ部の交換に関しては業者に依頼すること

2. 業者による保守点検事項

- ・フィルタ部の交換は使用者より依頼を受け 6 年を目安とする。

【主要文献及び文献請求先】

- ・近畿大学医学部 白根らの文献（眼紀 57:665－668, 2006）
- ・株式会社ナイツ
東京都千代田区一番町 15-21 一番町コート 4 階
電話番号：03-3237-0551

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

名称：山本光学株式会社
住所：大阪府東大阪市長堂 3-25-8
電話番号：06-6783-1101

販売業者

名称：株式会社ナイツ
住所：東京都千代田区一番町 15-21
一番町コート 4 階
電話番号：03-3237-0551